



作業前に必ずお読みください

- ブレーキパッド・ローターは重要保安部品です。交換・取付作業は必ず陸運局認定の整備工場で行って下さい。交換に伴う不具合により発生した事故等につきまして、弊社は一切の責任を負いかねますので御了承下さい。
- ブレーキパッド・ローターの交換は自動車メーカーが発行しているサービスマニュアルに従って行って下さい。また取付前に車への適合を必ずご確認ください。
- 当製品は各車種毎の専用設計をしております。適応車種以外への取付、取付位置の変更、製品の改造・加工は保安基準に適合しなくなりますので絶対にお止め下さい。もし改造や加工した製品でトラブルが発生しましても弊社では一切の責任を負いかねます。
- 走行直後の交換作業はブレーキパッドやローターが非常に高温になっており大変危険です。交換作業は必ず十分にブレーキパッドが冷えてから行って下さい。
- ブレーキパッドの摩擦材には金属繊維が含まれており、この繊維が手に刺さる恐れがありますので取扱の際は手袋等をご使用下さい。
- ブレーキパッド交換の際は、製品の性能を十分に発揮させる為、ブレーキキャリアのオーバーホール、及びブレーキフルードの交換をお勧め致します。
- ブレーキパッド交換は、左右輪同時に行って下さい。片輪のみの交換はブレーキの片効きの原因となり大変危険です。
- ブレーキパッド交換の際はディスクローターに異常摩耗、段減り、クラック、振れ等がないかを十分に点検して下さい。
- ブレーキパッドを取り付ける前に、ローター面はサンドペーパー等で以前まで使用していた磨材を落とすしてから取り付けを作業を行って下さい。
- 適正温度を超える範囲でのご使用は大変危険ですのでお止め下さい。
- 摩耗限度を超えたブレーキパッドの使用は非常に危険ですので絶対に使用しないで下さい。
- 走行中に異常や異音を発生した場合は、直ちに車を停車し異常箇所の点検を行って下さい。
- 当製品は原則的に純正品と同寸法で製作していますが、製造ロット等により若干の違いが生じる場合がございます。

製品を安全にお使い頂く為に

- キャリパーピストンを押し戻す際、マスターシリンダーリザーバータンクの中のブレーキフルードが溢れ出す場合がございますので十分にご注意下さい。
- ブレーキパッド交換の際、ブレーキパッド・ローターの表面にオイル、グリス、ほこり等の汚物が付かないよう注意して下さい。
- 取付作業後にはブレーキキャリア、ブレーキライン、ブレーキローター等の取付状態を再度点検し、緩みやガタが無い事をご確認下さい。
- 製品装着後は必ず走行前にブレーキペダルを数回踏み、キャリパーピストンを正常な位置まで押し出し、ペダルタッチがしっかり硬くなることをご確認下さい。
- ブレーキパッドは制動性能を重視しておりますので一般的なノーマルパッドより耐久性・ノイズ・粉塵等の点において劣る場合がございます。
- 保管の際は直射日光や湿気を避け冷暗所にて保管下さい。また投げたり落としたりしないで下さい。
- 品質には万全を期しておりますが、取付前に商品に異常がないかご確認下さい。

TH100 の使い方と商品特性

TH100 は、ブレーキ性能を向上させながらブレーキダストをノーマル比約 40% 軽減するブレーキパッドです。

ブレーキタッチもよりナチュラルなフィーリングを得られるように、初期制動よりも踏力に応じた制動フィーリングが特徴の商品になります。

ご使用にあたり、サーキット走行は適正温度域 (0 ~ 400℃) を外す走行になり、ブレーキパッドを著しく摩耗させてしまいますので、サーキットを走行される際には、TH200 のご購入をお勧めいたします。

TH100 はブレーキダストを低減させるために、特殊な磨材構成をしている関係で、ノーマルパッドよりブレーキ鳴きなどが発生する場合があります。

その際の対策方法として、磨材の角を削って頂きローターの表面をサンドペーパー等でサンディングして頂くと効果的です。

市販のブレーキグリスをバックプレートに塗って頂く事も効果的です。

本書に記載されている事項をご一読頂き、安全に楽しい ABARTH Life を楽しんで頂けたら本望です。

THREE HUNDRED TH100 のお買い上げ、ありがとうございました。

発売元

有限会社デュークス THREE HUNDRED

〒151-0065 東京都渋谷区大山町 45-29 TEL : 03-5738-1361 FAX : 03-5738-1362

mailto : contact@threehundred.jp WebSite : www.threehundred.jp